

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年5月21日(2009.5.21)

【公表番号】特表2008-538999(P2008-538999A)

【公表日】平成20年11月13日(2008.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2008-045

【出願番号】特願2008-508924(P2008-508924)

【国際特許分類】

A 6 1 N 1/368 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 1/368

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月18日(2009.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

高エネルギーパルスの送出に関連付けられるペーシングパルス列を生成することができる医療デバイスであって、

前記ペーシングパルス列を送出する手段と、

前記送出されたペーシングパルス列に関連付けられる誘発応答データを生成する手段と、

前記生成された誘発応答データに応答して、1つ又は複数の所定のペーシングパルス列要件が満たされるか否かを判定すると共に、該1つ又は複数の要件が満たされるのに応答して、前記ペーシングパルス列が有効であると特定する手段と

を備える、医療デバイス。

【請求項2】

前記1つ又は複数の所定のペーシングパルス列要件が満たされるか否かを判定する手段は、前記生成された誘発応答データを比較し、該比較された誘発応答データの時間的な整合性を判定し、前記パルス列に対応する複数の誘発応答に関連付けられる時間間隔が、所定の時間より大きく異なるか否かを判定する、請求項1に記載の医療デバイス。

【請求項3】

前記誘発応答データを生成する手段は、2つ以上の検知場所からの前記送出されたペーシングパルス列に関連付けられる誘発応答を検知し、前記1つ又は複数の所定のペーシングパルス列要件が満たされるか否かを判定する手段は、検知された前記誘発応答のシーケンスを判定する、請求項1に記載の医療デバイス。